

1. 調査目的

盛岡都市圏地域公共交通計画における都市圏施策3-1「利用しやすい運行ダイヤの設定」について、今後の地域公共交通利便増進事業の検討に向けて、「遅延状況」を把握し、運行ダイヤへの反映の可能性を検討することを目的とする。

2. 対象事業者・区間

岩手県交通、岩手県北バスが運行する複数系統の盛岡駅～巣子間について、停留所単位で遅延を集計した。ただし、同区間を運行するジェイアールバス東北については、長距離運行の一部区間であり、ダイヤに反映することが難しいとのヒアリング結果であったことから、調査の対象外とする。

3. 調査項目

バスロケーション実績データと運行ダイヤを突合し、停留所別の遅延状況を整理する。具体的な調査項目は次のとおりである。なお、以下の項目はすべて「上り、下り」及び「平日、土日」の4区分で整理する。

(1) 停留所及び期別の平均遅延時間による3期比較
 ・停留所及び期別の平均遅延時間（単位：分）
 遅延が少ないダイヤ調整に当たり、早発を避けるためには、最も遅延が少ない時期を把握する必要がある。よって、イベントのない平常時や降雨の少ない時期を季節ごとに1週間ずつ抽出するものとする。ただし、冬期間は遅延の少ない時期がないものと想定されることから、調査の対象外とする。

- 第1期（秋）：2024/11/25～2024/12/01
 ・R6年度調査データ活用、以下「2411」する。
- 第2期（春）：2025/05/26～2025/06/01
 ・入学式等の春先以外、梅雨前、以下「2505」とする。
- 第3期（夏）：2025/07/25～2025/07/31
 ・夏期休暇、さんさ踊り等のイベント前、以下「2507」とする。

(2) 代表期における停留所及び運行時間帯別の平均遅延時間による時間帯比較
 ・代表期における停留所及び運行時間帯（2時間帯）別の平均遅延時間（単位：分）

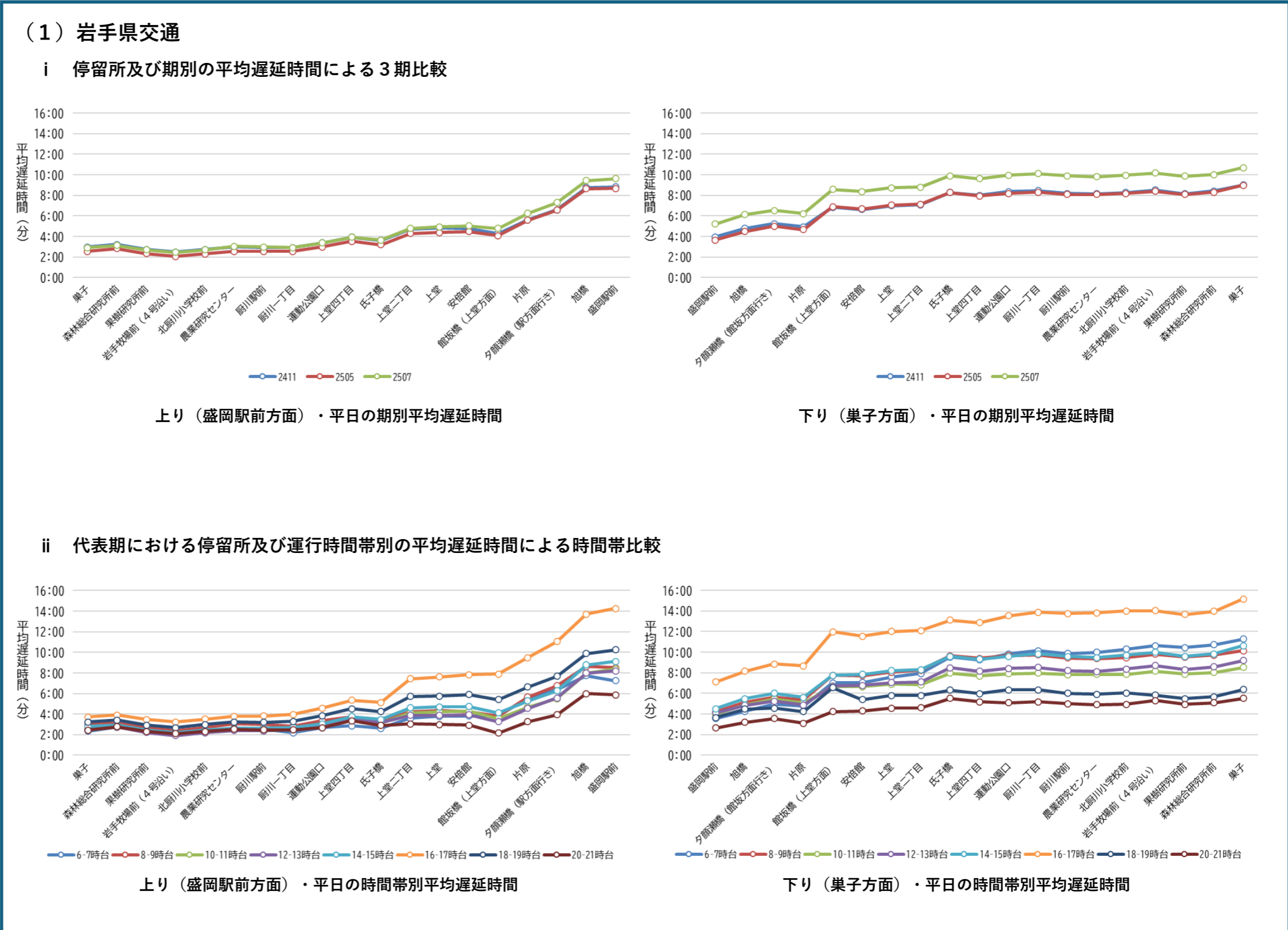
(1) で比較を行った3期のうち、最も遅延が少ない代表期において、どの場所や時間でどれくらいの遅延が発生しているかを把握するため、各停留所に対する運行時間帯別の遅延時間の比較を行う。

4. 今後の予定

遅延調査結果を踏まえたダイヤへの調整が可能であるか、各事業者と個別に確認・調整し、「利用しやすい運行ダイヤの設定」に向けて、検討を行う。

5. 調査結果

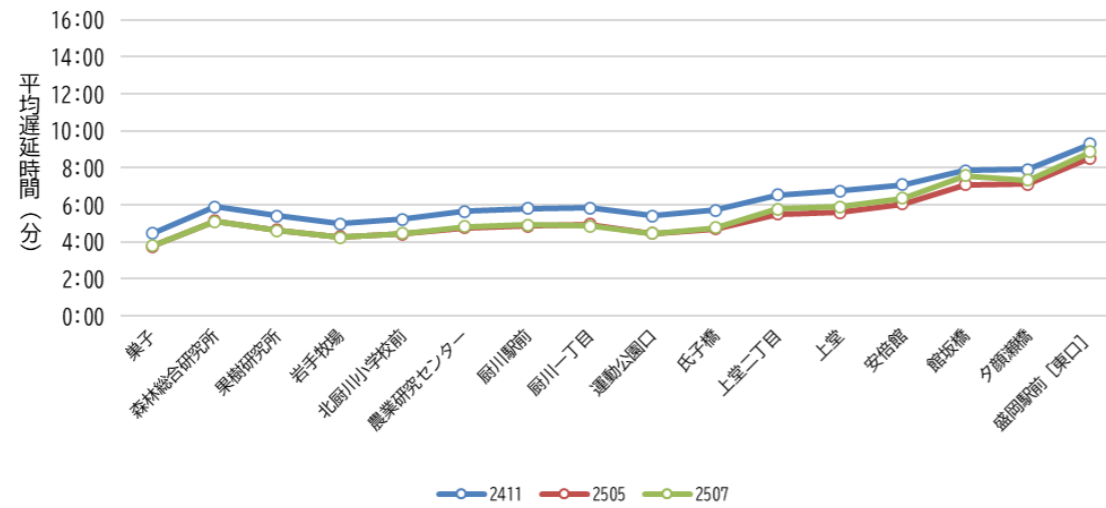
各事業者の「3期比較」「時間帯比較」のデータを抽出して掲載する。なお、今回の資料においては、代表として「平日」の場合のみを掲載する。また、「3期比較」においてもっとも遅延が少なかった「2505」を代表期として選定し、「時間帯比較」を行っている。



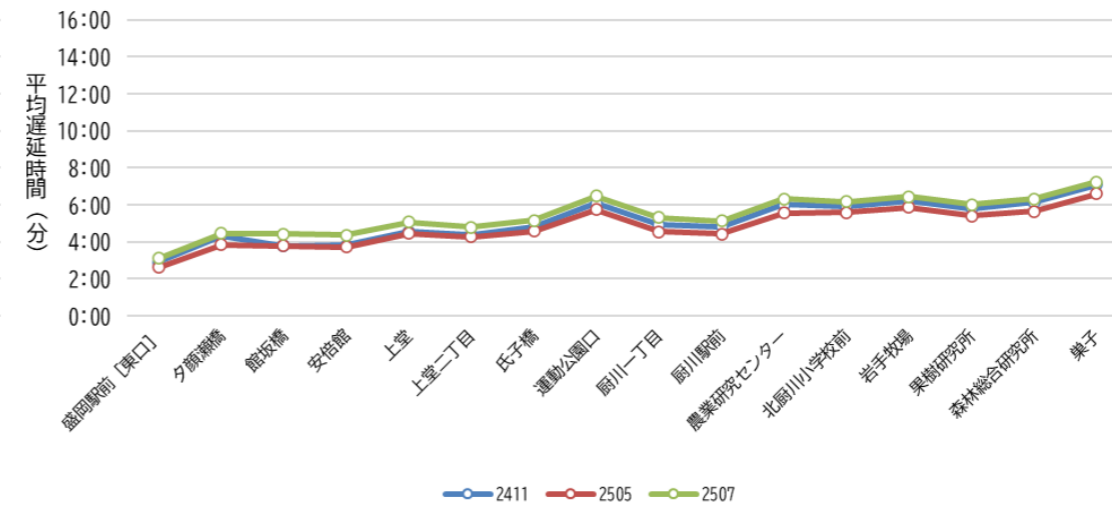
令和7年度 ダイヤ調整に向けた遅延状況の調査結果

(2) 岩手県北バス

i 停留所及び期別の平均遅延時間による3期比較

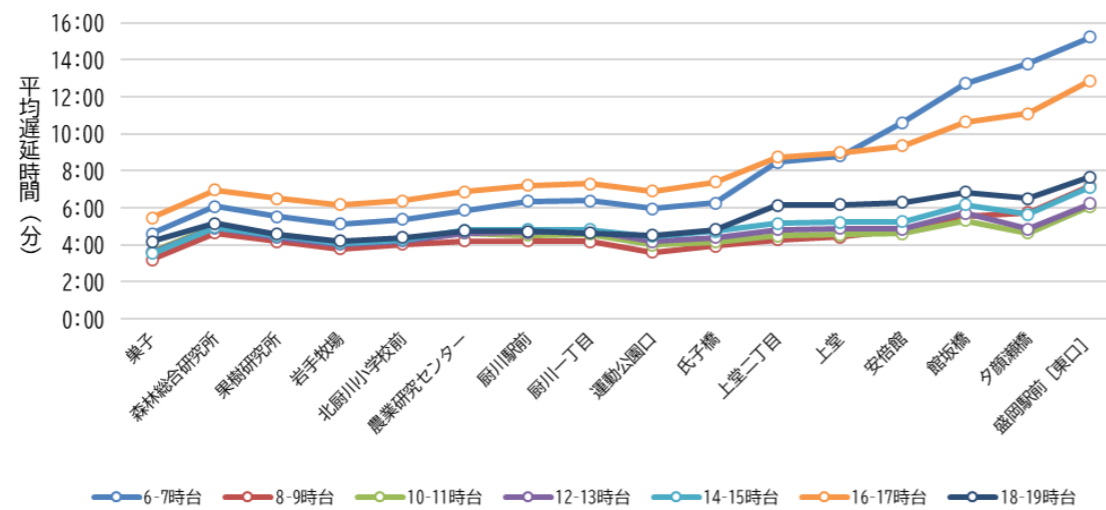


上り（盛岡駅前 [東口] 方面）・平日の期別平均遅延時間

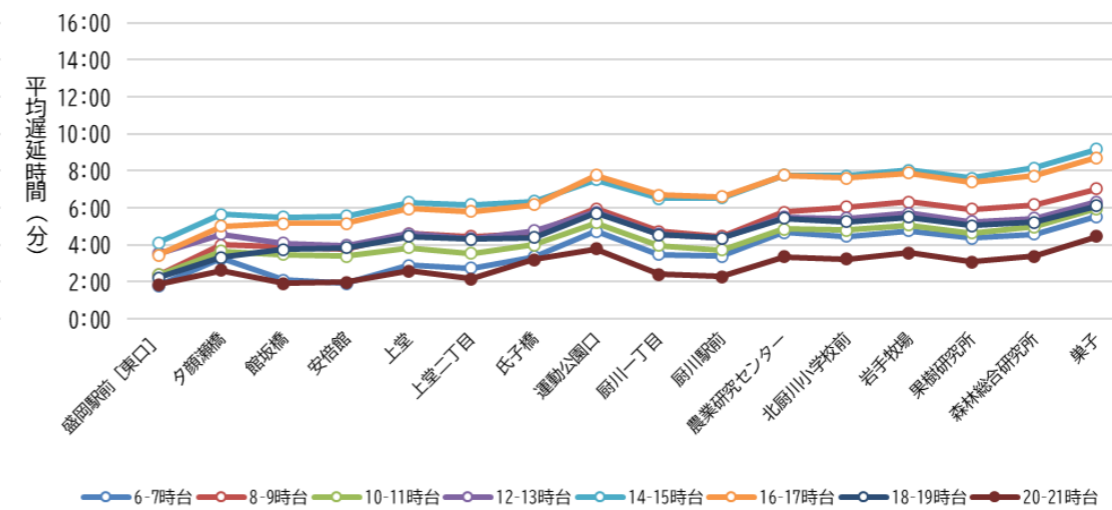


下り（菓子方面）・平日の期別平均遅延時間

ii 代表期における停留所及び運行時間帯別の平均遅延時間による時間帯比較



上り（盛岡駅前 [東口] 方面）・平日の時間帯別平均遅延時間



下り（菓子方面）・平日の時間帯別平均遅延時間